



2019年、今年もよろしくお願ひいたします！



■ イーモビは「地域の笑顔」のために更に挑戦を続けます！

新たな元号となる2019年がスタートしました。旧年中は、会員の皆さま、ご支援いただいている皆さま、パートナー企業や団体の皆さまには、大変お世話になりました。

振り返りますとイーモビネットが法人化して2年目となる2018年は、新たに日本生命財団からの支援を受けた「おでかけ支援プロジェクト」のスタート、高齢ドライバーの社会問題への取り組みとしての安全装置の普及活動、「ワンペダル」のナルセ機材さんとのコラボ、天草での「観光×モビリティ」の普及啓発活動など、種々の取り組みを軌道に乗せることができました。これもご支援いただいている皆さまのお陰と深く感謝申し上げます。

熊本地震から早いもので、もうすぐ3年となります。これまで熊本県益城町の仮設住宅団地等で取り組んできた「おでかけ支援活動（どこいこカーまじき）」は、

日本生命財団とのコラボによる「住民主体による持続可能なモデル事業」として、今年新たな展開を予定しています。

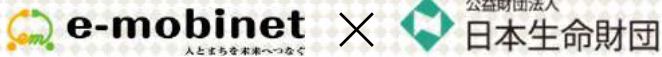
本年もNPO法人イーモビネットは、地域における「移動」の課題に取り組むNPO法人として、種々の課題に取り組んでまいります。皆さま方の温かいご支援、ご協力を引き続きお願いするとともに、皆さま方の今年1年の益々のご発展とご健勝を祈念いたします。今年もよろしくお願ひ致します。



NPO法人イーモビネット
代表理事 鶴岡 良一



01 ニッセイ財団とのコラボプロジェクトがスタートしました。



イーモビネットでは、ニッセイ財団支援のもと、熊本県益城町において、移動支援と生活支援を組み合わせ、新たなモデル事業をスタートさせます。

昨年10月に、熊本県、益城町、社会福祉協議会、地域包括支援センターなどと共同で「益城町高齢者おでかけ支援連絡協議会」を設置し、現在は「移動」に関する地域課題の洗い出しや、優先的に取り組むエリアの絞り込みなどについて、月1回程度の会合を開いて議論しています。



昨年(2018年)10月1日のキックオフミーティングの様子(益城町役場にて)

02 安全装置「モービルアイ」を導入しました。

おでかけ支援などで活躍している小型電気自動車「どこいこカー」の1台に、今回新たに衝突防止補助システム「モービルアイ」を導入しました。



モービルアイを装着した電気自動車(どこいこカー)

この装置は、世界の多くの自動車メーカーが採用しているセンサー技術が搭載されており、人やクルマとの衝突事故の軽減につながる警報を備えているほか、各種警報によりドライバーがより安全運転を心がける効果が期待される装置として、国内の交通・運輸事業者にも多く採用されています。

イーモビネットは、高齢者ドライバーの安全・安心を支える仕組みの一つとして、本車両のモニター貸し出しなど、普及啓発活動を進めていく予定です。

去る12月15日（土）、熊本県立劇場で「移動・外出支援の在り方シンポジウム」が開催されました。この催しは、NPO法人全国移動サービスネットワークの共催のもと開催されたもので、同団体副理事長の河崎民子氏による基調講演のほか、総合事業を活用した先行事例など、全国各地における高齢者などの移動・外出支援に関する様々な取り組みの紹介やパネルディスカッションなどが行われました。

当団体からは代表の鶴岡が、益城町で取り組んでいる「おでかけ支援サービス（どこいこカーましき）」の取り組みを紹介し、ボランティアドライバーなどによる地域における「支え合い」活動と、その安全・安心・経済性を支える小型電気自動車の活用や「ワンペダル」などの導入事例を報告しました。

当日は土曜日にも関わらず、熊本県内外から自治体、福祉団体、NPO法人など100名を超える参加者があり、改めてこの分野における地域団体の関心の高さを再確認することができました。

今回、事例紹介の場を取り計らいいただいた、主催者である熊本県高齢者障害者福祉生活協同組合（ふくし生協）さまには、貴重な機会を頂きました。ありがとうございました。



事例紹介を行う代表の鶴岡



パネルディスカッションの様子
進行役の小出氏（ふくし生協）（写真左）
基調講演をいただいた河崎民子氏（全国移動サービスネットワーク副理事長）（左から2人目）

【イベント概要】

「地域包括ケアにおける移動・外出支援の在り方」シンポジウム
～住民主体の移動・外出支援の仕組みを考える～
平成30年12月15日（土）13時00分～16時30分

- ◆ 会場：熊本県立劇場 大会議室（熊本市中央区大江2丁目7-1）
- ◆ 主催：熊本県高齢者障害者福祉生活協同組合（ふくし生協）
- ◆ 共催：NPO法人全国移動サービスネットワーク
- ◆ 後援：熊本県、熊本市、熊本県社会福祉協議会、熊本日日新聞社

「高齢社会シンポジウム」
（大阪市）に参加しました

去る12月1日（土）、ご支援いただいている日本生命財団さま主催のシンポジウム「高齢社会を共に生きる」が大阪市で開催され、当団体代表の鶴岡が参加しました。

（株）いそどり代表の横石知二氏の基調講演のあと、全国の4団体が高齢者の居場所づくりや生活支援などに関する「地域福祉チャレンジ活動助成」の2か年の成果報告を行いました。

- ◆ 2018年12月1日（土）
12：30～16：40
- ◆ 大阪国際交流センター
- ◆ 主催：公益財団法人日本生命財団
- ◆ 後援：厚生労働省、内閣府、大阪府、大阪市、全国社会福祉協議会ほか

「どこいこカー」の新たな
モデル地域を募集します

イーモビネットでは、「おでかけ支援活動」を持続可能な生活支援事業にしていくため、モデルとなり得る地域を新たに募集します。つきましては、会員さまやご支援いただいている皆さまからの地域情報をお待ちしています。詳しくは電話やメールにてお問合せください。



12月20日（木）益城町の民生委員の例会にて取り組みを紹介

「おでかけ支援」ボラン
ティアさんを囲んで

昨年2018年4月より、おでかけ支援活動にボランティアドライバーとして参加いただいているシニアスタッフの皆さんを囲んで、一年の労をねぎらうべく「食事会」を行いました。

活動がここまで続けてこれたのも、皆さんのおかげです。2019年もどうぞ宜しくお願いします！



12月25日（火）益城町のレストラン 季寿（きじゅ）にて

本ニューズレターほかへのお問合せ

info@e-mobinet.jp

編集・発行

NPO法人イーモビネット

〒862-0941 熊本県熊本市中央区出水1丁目2-11-104

http://www.e-mobinet.jp

TEL：096-295-5116 fax：096-295-3884